



[RIテーマ] 「ロータリーのマジック」
 [地区スローガン] 「寛容な心で、ロータリーの未来、そして若者の未来を考えよう。」
 [大分RCスローガン] 「ロータリアンとしての誇りを持とう」

第10回例会 2024年10月1日 No. 3504

例会／毎週火曜日 12:30 トキハ会館4F
 会長 山本舜治／幹事 佐藤信彦

本日のプログラム

(食事 12:20~12:40)	今週のお祝い
点 鐘 12時30分	会員誕生日 緒方 正朋会員 10月1日
国 歌 君 が 代	
ロータリーソング 奉 仕 の 理 想	
ゲスト・ビジター紹介 山 本 会 長	卓 話 13:00
会長の時間 山 本 会 長	「自己紹介とNTT西日本の取り組み」
出席及び幹事報告 佐 藤 幹 事	西日本電信電話株式会社 大分支店
委員会報告 関 係 委 員 長	支店長 谷 奈生絵会員
ニコボックス 澤 田 S . A . A .	

第9回 9月10日 例会記録

出席報告	
会員総数 (免除会員)	52名 (3)
出席総数 (免除会員)	39名 (2)
出席率	76.47%
ゲスト	3名
ビジター	3名 (受付のみ)
8月6日	
修正出席率	89.80%

会長の時間 山本会長 “ 麻酔の発見 ”

麻酔をしないで歯を抜くと言われたらどうします？ご安心ください。現代ではそんな歯医者はいません。しかし1800年代の半ばまで麻酔という概念はなかったのです。僕が開業してまだ間もないころ、研修会で講義してくれた高名な先輩から紹介されたのが“外科の夜明け”という本です。それには外科学の100年の歴史とその発達の経緯が書かれていました。今は“近代医学のあけぼの”という名で復刻版が出ていますが、現代では信じられない様なことが書かれていました。

1800年代、外科手術は痛みに耐え、死と半々の覚悟で行われていたと言ったら信じられるでしょうか？しかも、ローベルト・コッホが細菌感染や消毒の概念を発見する前であり、切り口や傷口から細菌が侵入することで、うまく手術が成功しても1週間以内に死に至る事の原因も解明されていなかったのです。

外科医は一人の患者の患部を切ったメスの血を自分のコートの裾で拭い、すぐまた次の患者の患部を切開することを繰り返していたと言われます。外科医のコートは血液で汚れて、それが名医の証と思われていたのです。それで、その頃の外科医は血液の汚れが目立たない黒いガウンかフロックコートを着ていました。白衣を着用するようになったのは感染症の概念が理解されるようになって汚染が目立つように白衣を着るようになったからなのです。

舌に癌ができた患者の手術では、頭を後ろから屈強な男が押さえつけ、体を椅子にしっかりと縛り付け、外科医は開口器でこじ開けられた口から鉗子で舌をひっぱり出して、メスで素早く切り落とします。そして真っ赤に焼いた金コテを血が噴き出す傷口に当てて止血を繰り返す。患者は絶叫し椅子から転げ落ち、痛みのショックで半数以上が絶命したと言われています。今こんなことをしたら殺人罪で訴えられるでしょう。実際にその頃の外科医は拷問を行う殺人者と同じように思われていたようです。それでも患者の命が助かれれば名医と言われた時代です。

1845年頃、笑気ガスを吸うと気分が良くなり笑い転げたり踊りだしたりすることが知られ、アメリカではサーカスや minstrel show の余興で使われていました。ある時それを見ていたマサチューセッツ州ハートフォードの歯科医ホルス・ウエルズが、ガスを吸わされた人が椅子の角に足を強く打ち付けたのに、全く痛がらずに笑っているのを見て、笑気ガスを吸っている間に歯を抜いたら痛みを感じないのではないかと思いつき、実験してみると患者は全く痛みを感じないことを発見します。その頃の歯医者麻酔なしで歯を抜いていましたから、患者の苦痛と泣き叫ぶ声で医者もひどい苦痛を感じていたと思います。それを解決する方法をずっと考えていたのでしょう。

それから数年かけてエーテルやクロロフォルムなどの薬剤の麻酔効果も発見され眠っている間に切開や抜歯手術を行う無痛治療が発達してきました。初め頃はウエルズの説はなかなか信頼されず、ベテラン師だ詐欺師だと言われ苦労をしましたが有名大学の教授が学生の前で実験し、麻酔の有効性を認めたことで世界に広まってゆきました。医者の世界では権威が幅を利かせて、新人が新しい発見をしてもそれを中々認められないという体質があるようです。医学の神とあがめられた人の傲慢さ、狭量さ、頑固さが医学の進歩を遅らせたと言われています。象牙の塔という映画が昔はありましたね。我々は現在、麻酔をして手術や抜歯を行うことを当然のように思っていますが、先人たちが苦労の末に発見し、現代医学が発展進歩してきたことに感謝しなければなりません。しかし、麻酔がやっと思間にも広がっても、まだ外科手術の死亡率は高かったのです。それはロベルト・コッホが細菌感染という事実を突き止めるまで謎でした。消毒や滅菌という概念がなかった為、手術の成否は神のご加護に頼るという時代がその後数10年続いたのです。

今回はロベルト・コッホと北里柴三郎のお話をしようと思います。

幹事報告

佐藤幹事

1. 大分第4グループ合同 ガバナー歓迎懇親会ご案内

8月28日から延期になった大分第4グループ合同のガバナー歓迎懇親会

10月28日(月) 18:30~

ホテル日航大分オアシスタワー3階 紅梅の間

会費:10,000円

締切:10月15日(火)

2. RLI (ロータリー・リーダーシップ研究会) パートIの再案内

※9月21日(土)~22日(日) 熊本市民会館第6会議室(済)

3. ガバナー月信(回覧)

理事会報告

2024-25年度 第4回理事会(持ち回り) 2024年9月10日(火)

山本 仲摩 馬場 佐藤信 栗山 三又 高山 岩尾

1. 会員の退会について

◇間瀬 哲也会員

清水建設(株)九州支店大分営業所 所長

9月30日付退会

⇒ 承認

委員会報告

・トーキングサロン(家庭集会)報告

◆第6グループ報告

日時:2024年9月4日(水) 18:30~

場所:Barjunne

出席者:大重会員、荻原会員、鈴木会員、杉原会員、
廣原会員、佐藤信会員

山本会長のおすすめのおしゃれなイタリア料理店でトーキングサロンを開催しました。おいしいランチのお店や、野球の話、ジャイアンツナベツネさんの話など和気あいあいと進んでいきました。

杉原バスト会長から、浅田次郎著「母の待つ里」の中で「退職と同時に32年連れ添った妻に離婚を突きつけられ、退職金やそれまでにためた預貯金を確保され、財産分与として退職金と預貯金の半分を要求され、理由はただあなたのことが嫌い。」という物語が身につまされる、という話から、この場では到底話することができない参加者の会員の皆様の夫婦生活の悲喜こもごもの話で盛り上がりました。鈴木会員より、もしもの時のために周到な準備は必要だという非常にためになるアドバイスがありましたが、「弁護士は勝てる方につく!」というオチで散会になりました。

山本年度の「お互いをよく知り親睦を深めあおう」ということを正に実践ができたすばらしい時間でした。

◆第2グループ報告

日時:2024年9月5日(木) 18:30~

場所:はな板 吉心

出席者:岩尾会員、猪俣会員、川野会員、山本会員、
日下会員

第2グループは、9月5日(木)18:30~、中央町3丁目の「はな板 吉心」にて、飛び入り参加の山本会長を迎え、岩尾会員、川野会員、猪俣会員、日下の計5名で開催しました。

初めて来店された会員もおられました。お店の雰囲気も料理も良く、少人数故の和やかな雰囲気の中で楽しく充実した交友の時間となりました。コース料理6,600円+ドリンク代の為、予算が気掛かりでしたが、連投疲れの一部メンバーにも

助けられ、予算内で、会長の時間の予習(麻醉のお話)も叶い、笑顔で散開することが出来ました。

・ロータリー交流の広場実行委員会報告

「交流の広場」実行委員会メンバー

公共イメージ 副委員長 中野 通孝

青少年奉仕 委員長 荻原 哲

来年3月30日に祝祭の広場で第4地区ロータリークラブが合同で開催する「交流の広場」実行委員会メンバーによる第2回MTGが、9月3日(火)、ホルトホール大分で開催され、荻原が参加して参りました。皆様にもご協力やアイデア出しをお願いしたいので報告します。今回参加は16名でした。

前回MTGでは、各ロータリークラブが提唱クラブとなっているインターアクトクラブの活動や、高校部活動をメインコンテンツとしてやってみてはどうか、という話でしたが、何校かにヒアリングしたところ、日程が年度末から翌年度への移行期のため、顧問の変更や学生のスケジュール等から参加が難しいとの意見が多かったことを受け、インターアクトクラブを中心コンテンツとすることは難しいとの判断に至りました。

また、社会奉仕としてのRCC「ロータリー市域社会共同隊」(Rotary-Community-Corps.)につなげていく活動についても、今回の共同イベントと紐づけすることが難しいのではないかと、といったメンバー意見を踏まえ見送ることとし、新たに、職業奉仕活動として、子供向けの職業体験をメインコンテンツに据えて検討したいとの意向が、佐藤ガバナー補佐より示され、意見交換を行いました。

職業体験については、今回事務局を担う城西RCが、今年2月に会員母体企業による職業体験を実施し、小学生を中心に100名程度の動員を図った実績があるほか、全国でも事例があるようです。

たたき台として、佐藤ガバナー補佐から、実行委員の職業分類から、各RCから出せそうなコンテンツの例示がありました。大分RCの例として、中野さん/外車販売⇒クルマの仕組みを伝える、荻原/信託銀行⇒銀行の役目・・・といった感じです。

各RCにて、3-4種類の実施可能な職業体験を検討のうえ、次回会合に持ち寄ることとなりました。各クラブの判断で、適宜、インターアクトクラブに連携し、高校生が運営側として参加してもらおう(高校生がやりたいと思う職業体験の案を考えてもらう等)ことも検討していきます。

メンバーからは、①商店街を巻き込んで協力を得ながら賑わいを創出すること、②子供の動員量を重視しつつ、「ロータリーとは何か」、について訴求をするコマを設ける等も必要、③子供の職業体験の対価として「ロータリーコイン」を発行し商店街で買い物ができるようにする、④大型モニターに職業体験ブースの実況中継等を行うなどして盛り上げる、等々、様々な意見が出ました。

今回のMTGで方向感が出た点をまとめますと

- ①テーマ・趣旨は、ロータリーが多様な職業人の集まりであることを生かして、子供たちに職業の魅力を伝え、体験してもらうことで、未来の職業を考えるきっかけにしてもらう。
- ②日程場所は、3月30日(日)、場所は祝祭の広場。
- ③時間は、準備時間を考慮して、イベント開催時間を11時半~16時(午前8時から準備)
- ④参加者は市内の小学校にチラシをまいてGoogleフォームにエントリーしてもらおう形で募る。運営サイドは、大分第

4グループ（9クラブと衛星クラブ）、インターアクトクラブ、ローターアクトクラブ、米山奨学生、高校部活動など。
⑤会場は大きく4つに分け、「ステージ」「職業体験ブース」「職業展示ブース」「その他ブース」に分けて行う。
大分ロータークラブとしても、3つないし4つのコンテンツ案を提出したいと考えております。会員の皆様におかれましては、「小中学生の職業体験」として、「屋外テント内で、10名程度の小中学生を対象に1時間程度で出来る職業体験」を募集します。次回10月1日の会合の1週間前の9月24日までに、簡単・口頭でも結構ですので企画案を連絡をください。皆様の積極的なアイデアをお待ちしています。

以上

・クラブ管理運営委員会より野外家族例会報告（別紙）

会員誕生日お祝い

橋本仁会員、福田健二会員、木村浩樹会員、馬場ヒロ子会員に山本会長から誕生日記念品が贈呈され、ご本人からコメントをいただきました。

卓 話

「救急救命法施行33年の歩み」

大分市医師会立アルメイダ病院
EMT科 奥野 真一郎 氏

救急救命士の資格を取るには

- ・消防職員～5年以上の救急隊員経験・または2000時間以上乗務～東京・北九州の研修所で7か月教育を受ける
- ・専門学校を卒業（2～3年）
- ・4年生大学を卒業
- * 3月に行われる国家試験に合格すれば救急救命士に認定される

救急救命士が実施できる救急救命処置の範囲については、厚生労働省の通知で示されており、令和3年9月時点で救急救命士が実施可能な救急救命処置は33の処置である。

医療機関内には医師が常に存在するため、医療機関に勤務する救急救命士は救急救命処置は特定行為か否かにかかわらず、医師の直接的な指示のもとに実施する。

（出典「医療機関に勤務する救急救命士の救急救命処置実施についてのガイドライン」）

◇救急救命法の成立までの歩み

- ・救急救命士制度は一人のニュースキャスターのキャンペーンから
- ・救急救命法は平成3年4月23日制定・同8月5日に施行
- ・参議院・衆議院全会一致で成立
- ・日本はアメリカのパラメディック制度を導入
- ・救急救命士制度に医師会、麻酔学会が大反対
- ・消防救命士を辞めて、大学教授や医師になった救命士もいる

◇当時の大分市の現状

- ・大分県では大分市が平成5年から3名体制で高規格救急車の運用を開始
- ・救急医療は都会からは10年遅れている（私見）
- ・救命救急センターはアルメイダ病院のみ
- ・病院では救命士の存在すら知らない
- ・消防はスクープ&ランが当たり前・お前は医者かどやされた・赤組全盛期の時代
- ・そこで救急医療に詳しい医師と救命士で「大分医療談話

会」後の「大分救急医学会」を設立・今年7月50回目の学会を迎えた

◇当時の救急救命法は・・・

- ・心電図を伝送して医師が確認し、AEDボタンを押す許可をもらっていた。担当医師を探し心電図伝送装置の前まで来た時は心室細動が心静止に変化・確認しても許可を出せない医師もいた
- ・点滴も心肺停止でしかできない・特に出血性ショックの傷病者には極めて有効な処置ですが、点滴の準備をして心臓が止まるのを待って医師に許可を得て処置を行っていた
- ・当時の気道確保は食道閉鎖式エアウェイだけ・病院到着後抜管して気管挿管を医師が行っていた

◇現在の救命士法は

- ・誰でも押せるAEDボタン～最新型は全自動で行える機種もある
- ・ショック前輸液が行える
- ・気管挿管が行える
- ・アドレナリン投与が行える
- ・救命率は向上した

◇令和3年救急救命士法改正

- ・超高齢化社会により救急医療の需要増大
- ・担い手となる医師や看護師等のスタッフ不足
- ・医師・看護師の働き方改革
- ・その新たな担い手として救急救命士が救急外来等での活躍が期待されて病院救命士が誕生
- ・医師や看護師のタスクシフトが行われ好評
- ・現行法は病院前救護を前提に制定されている
- ・新たな課題も山積～新たに法改正が急務

◇こんな症状があれば救急車を

- ・頭痛・手足のしびれ・手足に力が入らない～脳卒中
- ・胸痛・息苦しさ・背部痛・肩や首の痛み～心筋梗塞など
- ・腹痛～尿管結石・胆石など・お腹の中はブラックボックス
- ・呼吸困難～肺塞栓・喘息・心不全・窒息など
- ・意識障害～脳卒中・ショック・肝不全・低血糖など
- ・けいれん～てんかん・熱中症・肝性脳症・心停止直前など

◇迅速な救命活動で命をつなぐ「救命の連鎖」

病気や事故で急変した人を救命し、社会復帰させるために必要な一連の流れを「救命の連鎖」といいます。救命の連鎖を構成する4つの輪が素早くつながると救命効果が高まります。鎖の1つ目の輪は「心停止の予防」、2つ目の輪は「心停止の早期認識と通報」、3つ目の輪は「一次救命処置（心肺蘇生とAED）」、4つ目の輪は救急救命士や医師による高度な救命治療を意味する「二次救命処置と心拍再開後の集中治療」です。

ニコボックス

小野副 S. A. A.

●梅林 秀伍会員（3口）

8月20日に開催された弊社の株主総会をもって、代表取締役会長に就任致しました。

当社と致しましては、41年ぶりの社長交代で、後任の社長には長男の梅林伸伍が就任致しましたが、今後とも力を合わせて地域に貢献できますよう努力を続けてまいりますので、宜しくご指導をお願い申し上げます。

●鈴木 宗蔵会員（3口）

野外家族例会大変お世話になりました。

奥様方をさし置いて2年ともビンゴ大会1等となり申し訳ございませんでした。

●中村 直樹会員（2口）

8月29,30日に襲来した台風10号は、鹿児島に上陸した29日の早朝から大分でも停電が発生し、佐伯、国東、杵築を中心に14時頃に最大3,910戸が停電しました。30日にはほぼ解消の見込みでしたが、30日の午前中に大分県を通過した台風の吹き返しにより、30日の夕方に再度国東半島方面で数百戸の停電が発生し、全面解消は31日の午前中となりました。

停電戸数の割には全面解消まで2日半ほどかかりましたが、どうにか復旧ができ、対策本部長として安堵しています。

2口ニコボックスさせていただきます。

●澤田 清会員（2口）

本日は当ホテルをご利用いただきありがとうございます。来年の3月に本格中華料理の試食イベントを行う予定ですので、乞うご期待です。

我らが広島カープは優勝争いに参画してはいるものの、ここにきてチーム状況を落としまくっています。こうなったらもう「神頼み」しかありません。カープ優勝のあかつきには、ニコボックスを5口しますので神様どうか力をお貸しください。という事で、本日は2口ニコボックスさせていただきます。

●緒方 正朋会員（2口）

一昨日は、野外家族例会ビンゴで、何時も現地集合、現地解散の私達夫婦が揃って入賞！有り難うございました。

また、今日は結婚記念？回目。次回10月例会で誕生日も頂きます。

あわせてニコボックス2口させていただきます。

●栗山 嘉文会員（2口）

9月30日をもって、わが社「大分共同火力」は消滅、同じ業態である北九州市の「戸畑共同火力」を存続会社として経営統合し、10月1日から新たに「九州共同発電株式会社」としてスタートします。

とはいえ、大分の発電所は現状のまま存続し、本社を北九州市の日本製鉄八幡地区構内に構え、経営陣の3名のみ、冷酷な社命により異動することになります。自分も新会社の社長として、三度目の大分勤務から、わずか1年3か月。後ろ髪を引かれる思いで、住まいを北九州に移すこととなりますが、ロータリーの例会日は職務を全うするため、大分に参上しますので、今後ともよろしくお願いします。

とは言ったものの、次回例会の10月1日は統合初日でイベントがあり、残念ながら欠席しますので、佐藤幹事よろしくお祈りいたします。

●9月創業記念日の会員です。益々のご発展をお祈りいたします（5口）

大重 誠也会員 (株)SYSKEN 昭和29年

お知らせ

- 10月28日(日) 大分第4グループ合同 ガバナー歓迎懇親会 18:30~ ホテル日航大分オアシスタワー3階 紅梅の間 会費10,000円
- 11月9日(土) 大分RC第1回親睦ゴルフ トライアルゴルフ&リゾートOITACOURSE
- 11月23日(土・祝) 大分市内9RC親睦ゴルフ 場所 トライアルゴルフ&リゾートOITACOURSE 表彰式 ホテル日航大分オアシスタワー
- 令和7年3月30日(日) ロータリー交流の広場 場所 祝祭の広場

例会予定

- 10月8日(火) 新会員歓迎夜の例会 18:30点鐘 ホテル日航大分オアシスタワー21階 エトワール 出席8,000円 欠席4,000円
- 10月15日(火) 定款第7条第1節に基づく休会
- 10月22日(火) 三村ガバナー公式訪問
- 10月29日(火) ゲスト卓話 諸星 和夫氏 (元トヨタ自動車 設計主任)
- 11月5日(火) 定款第7条第1節に基づく休会
- 11月12日(火) 夜間例会 18:30点鐘 久野会員卓話
- 11月19日(火) 定款第7条第1節に基づく休会
- 11月26日(火) ゲスト卓話 大本 良子氏 (大分県立盲学校 校長)

例会変更

クラブ名	開催日	会場
大分城西	10/23(水)	ホテル日航大分オアシスタワー
大分1985	10/28(月)	トキハ会館
大分城西	10/30(水)	ホテル日航大分オアシスタワー
大分東	10/31(木)	トキハ会館

週報編集担当者	
10月8日号	中野 通孝
10月22日号	中村 直樹
10月29日号	荻原 哲
11月12日号	尾野 文俊

奉仕の理想

奉仕の理想に集いし友よ
御国に捧げん我等の業
望むは世界の久遠の平和
めぐる歯車いや輝きて
永久に栄えよ
我等のロータリー

事務局

大分市府内町1丁目2-15 トキハ会館4F
TEL 097 (532) 0611 FAX 097 (532) 8386
E-mail oitarc@mist.ocn.ne.jp
ホームページ http://www.oita-rc.jp/